構造テンプレート設定

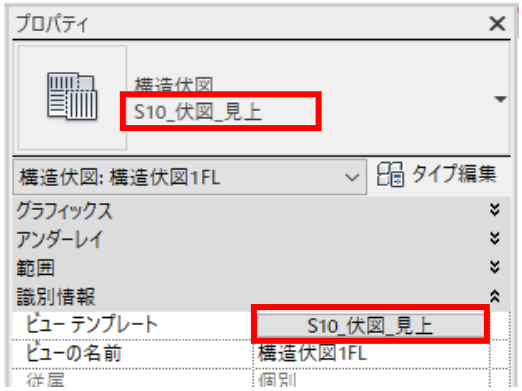
本資料では、BooT.one ver.2.8.1からリリースするテンプレート（意匠分野に構造分野の設定内容を統合させたテンプレート）で設定した内容について、ご説明します。

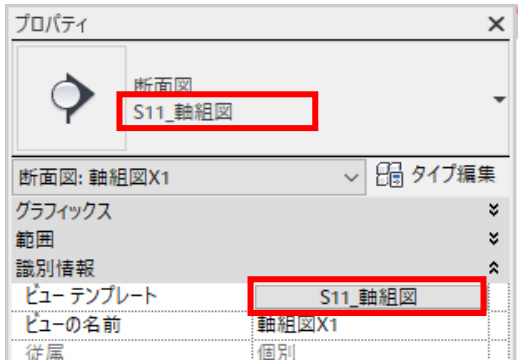
構造図用のビュータイプ・ビューテンプレートの追加

構造図・構造モデル確認用に、下記のビュータイプ・ビューテンプレートを追加しております。

・ビュータイプ：S10_伏図_見上／S10_伏図_見下／S11_軸組図／* S_作業用

・ビューテンプレート：S10_伏図_見上／S10_伏図_見下／S11_軸組図／* 作業用_S_3D





ブレース記号の設定

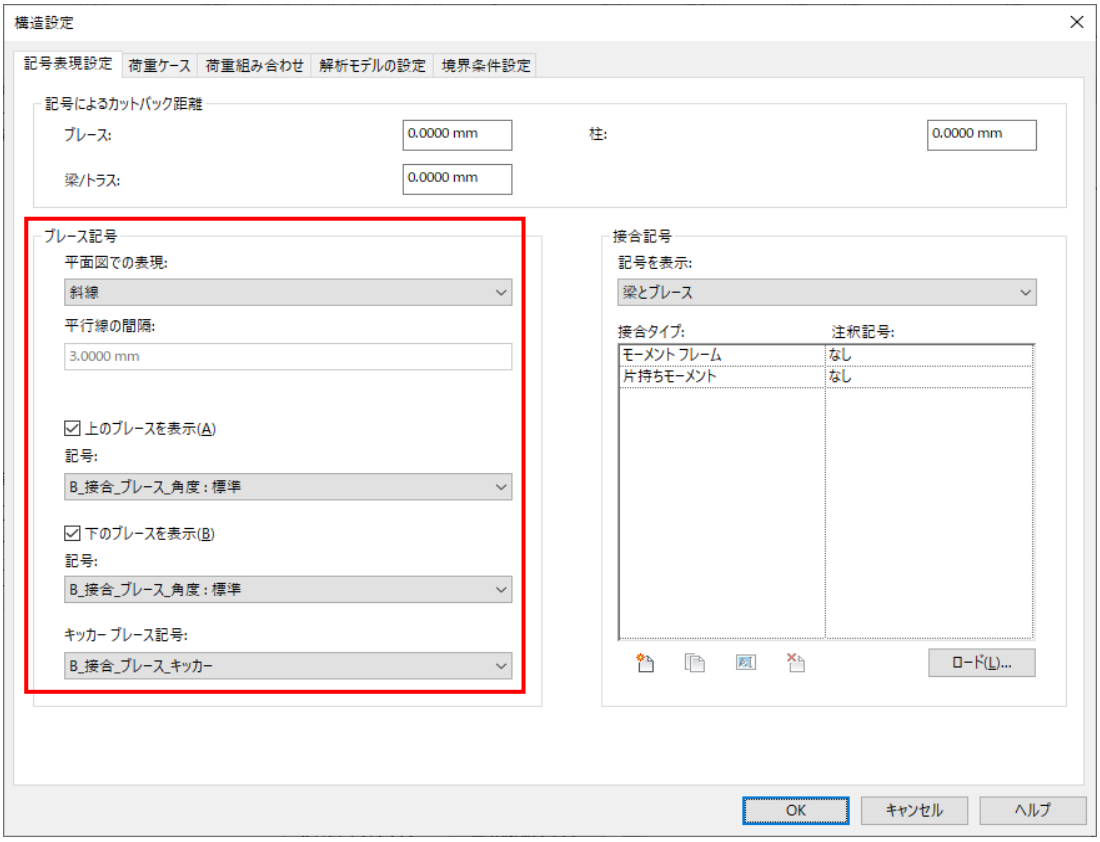
[管理]タブ → [設定]パネル → [構造設定▼] → [構造 設定]の内容を設定しました。

この設定は、伏図で、鉛直ブレースを表現するブレース記号についての内容です。

Revitでのブレース記号は、ビューの「詳細レベル」が「簡略」のときのみ、表示される仕様です。

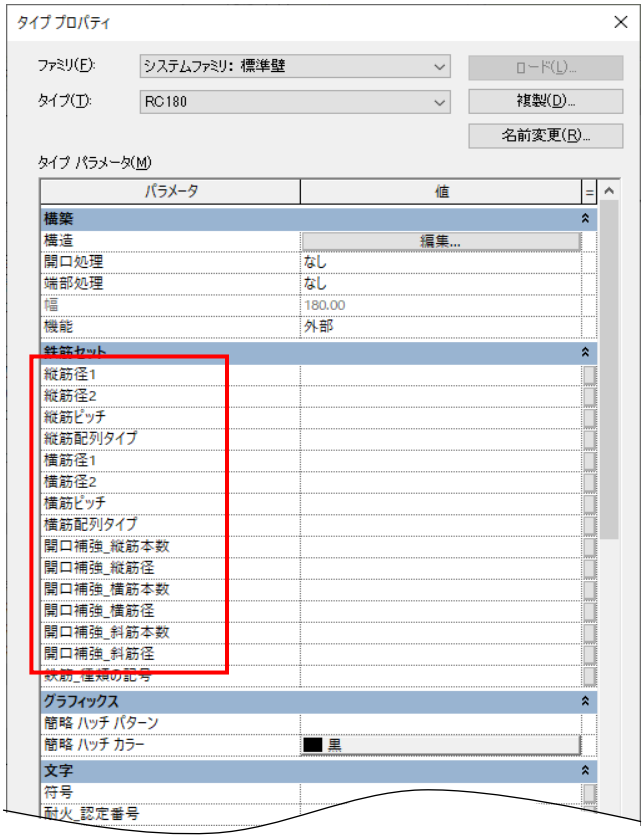
（構造図用のビューテンプレートの「詳細レベル」は「簡略」に設定しております。）

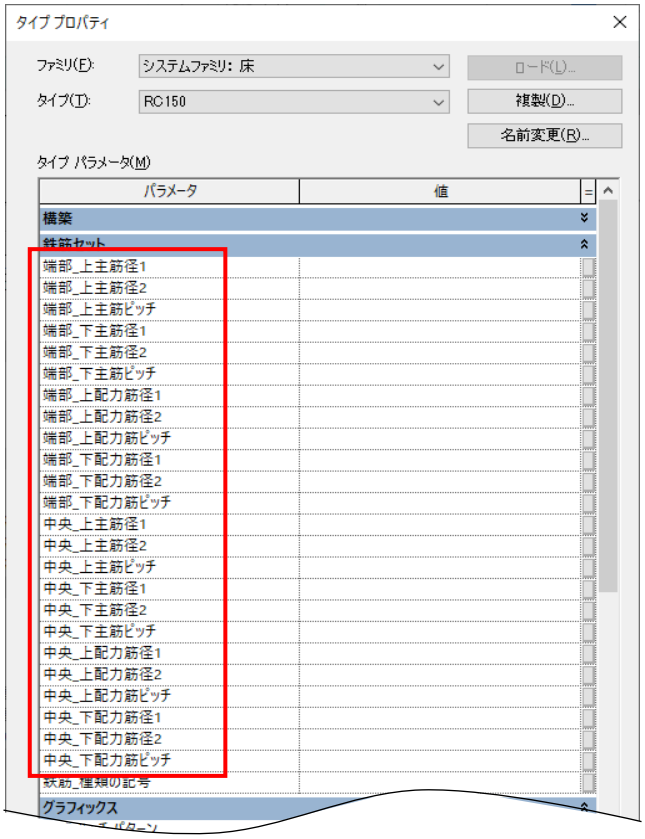
※ 別資料「構造資料_2_STB変換後の構造図作成作業.pdf」のP.7にある、ブレース記号表現の説明をご参照ください。



床・壁に鉄筋情報を示すパラメータを追加

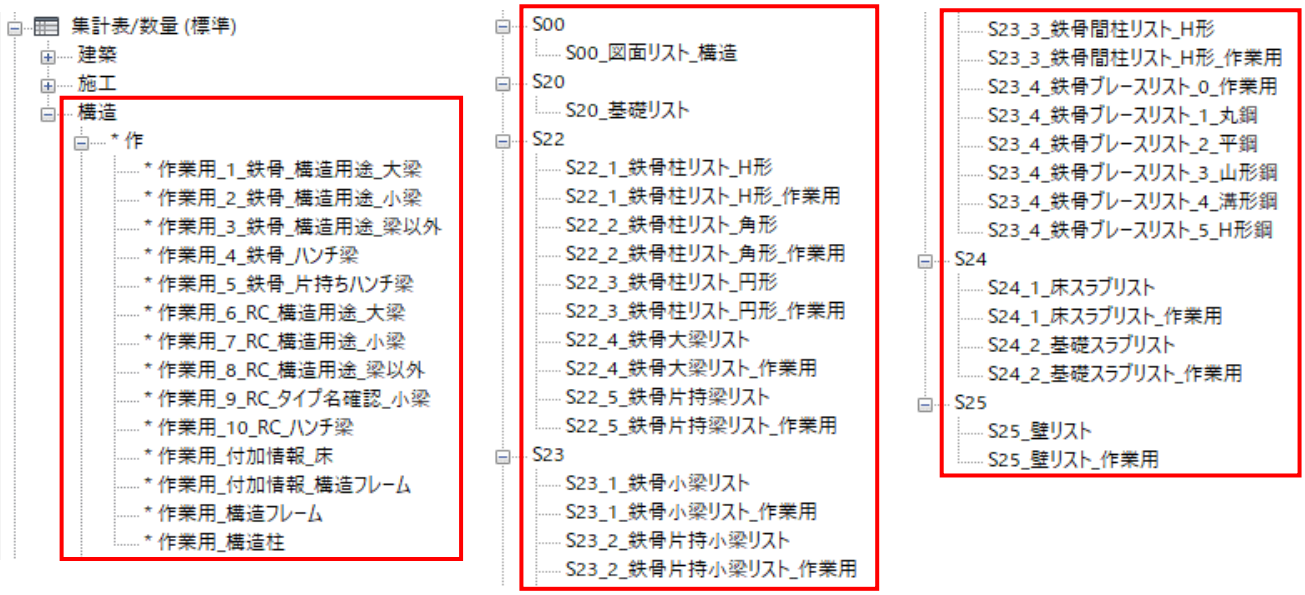
床・壁・構造基礎のカテゴリに、鉄筋情報を示すプロジェクトパラメータを追加しております。
いずれもST-Bridge変換で使用するために設定しております。
※　構造基礎にある、床用の鉄筋パラメータは、基礎スラブに使用します。独立基礎には使用しません。





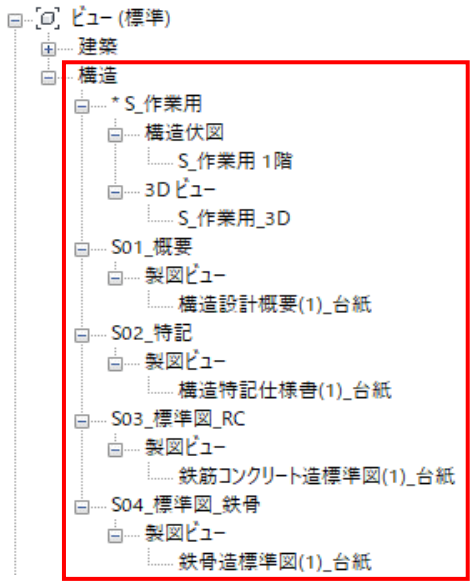
構造図用の集計表の追加

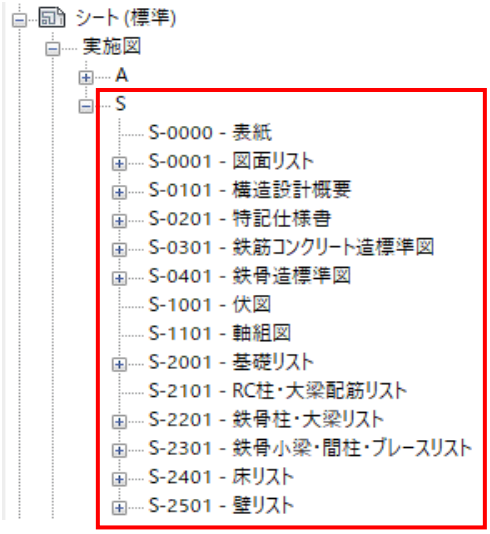
プロジェクトブラウザ ＞ 集計表 ＞ 構造　に、構造図で使用する集計表を追加しております。
鉄骨部材リスト、基礎リスト、床リスト、壁リスト、その他に構造図作成のための作業用の集計表などを準備しております。



構造図用のビュー・シートの追加

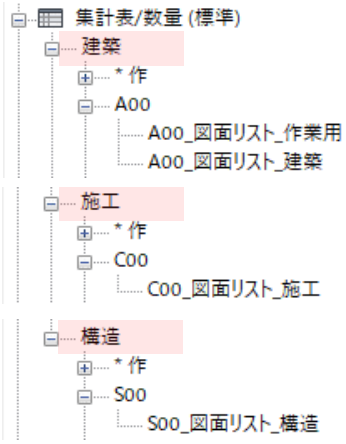
・プロジェクトブラウザ ＞ ビュー ＞ 構造 に、構造用のビューを用意しております。
・プロジェクトブラウザ ＞ シート ＞ 実施図 ＞ S に、構造図で使用するシートを追加しております。
伏図や軸組図は、ビューを貼り付けてご利用ください。

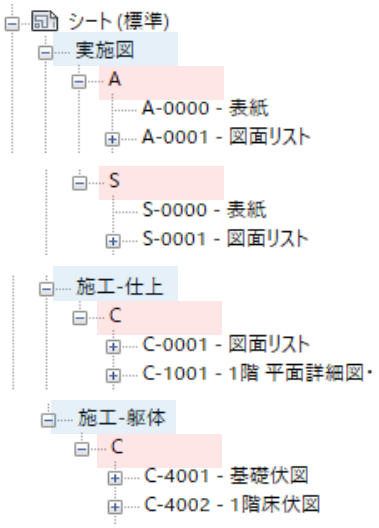




集計表・シートのプロジェクトブラウザ構成

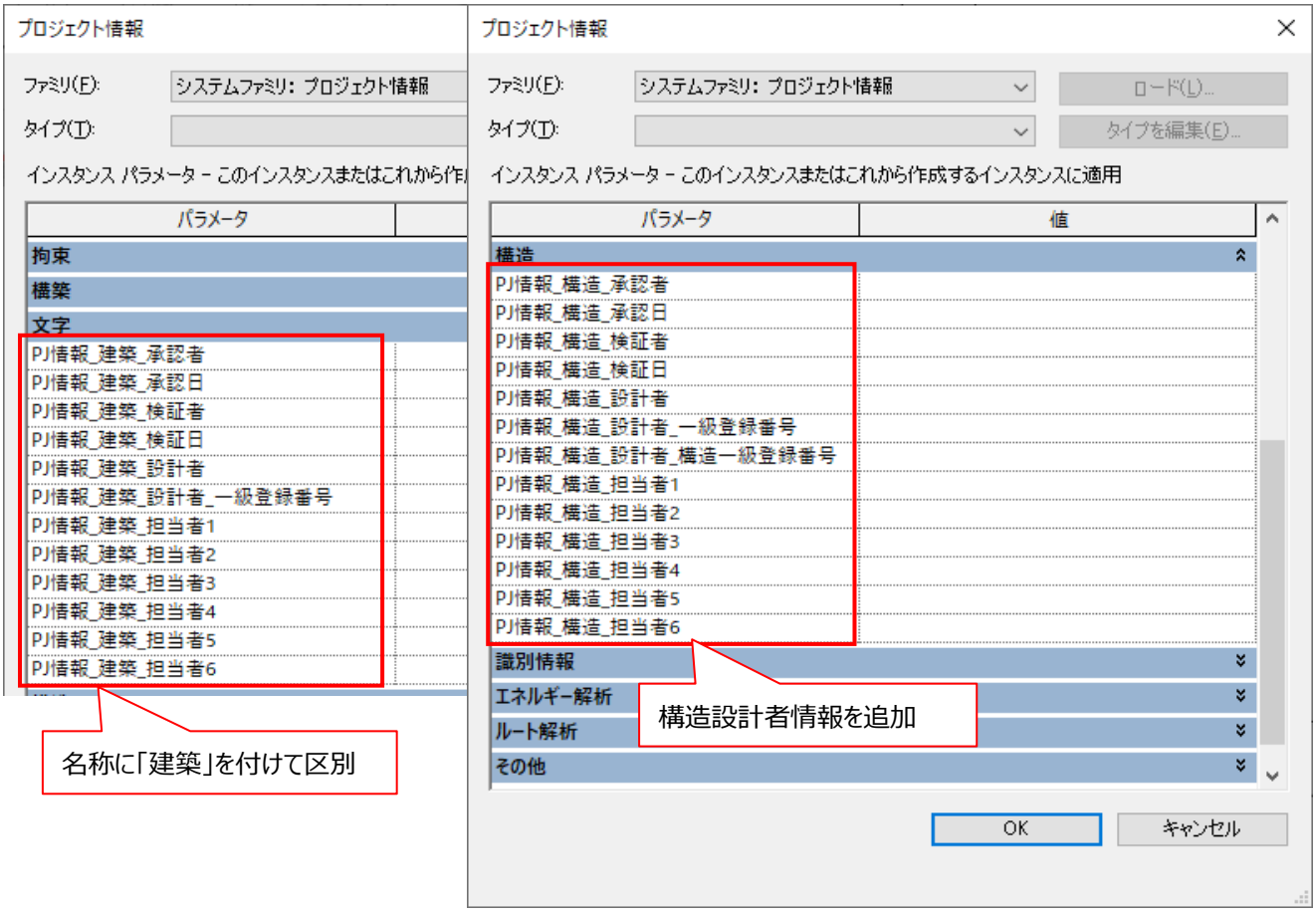
集計表・シートのプロジェクトブラウザ構成では、建築図・施工図・構造図を区別して表示しています。
（A：建築図、C：施工図、S：構造図）
・集計表は、[集計表_専門分野]パラメータの値[建築]・[施工]・[構造]を使って分けています。集計表の名称も、
接頭辞[A]・[C]・[S]を付けています。
・シートは、[シート_発行目的]のパラメータの値[実施図]・[施工-仕上]・[施工-躯体]を使って分けています。
[シート_発行目的]の階層下に、図面番号の接頭辞[A]・[C]・[S]を使ってさらに分けています。
建築図の図面番号：A-9999
施工図の図面番号：C-9999
構造図の図面番号：S-9999



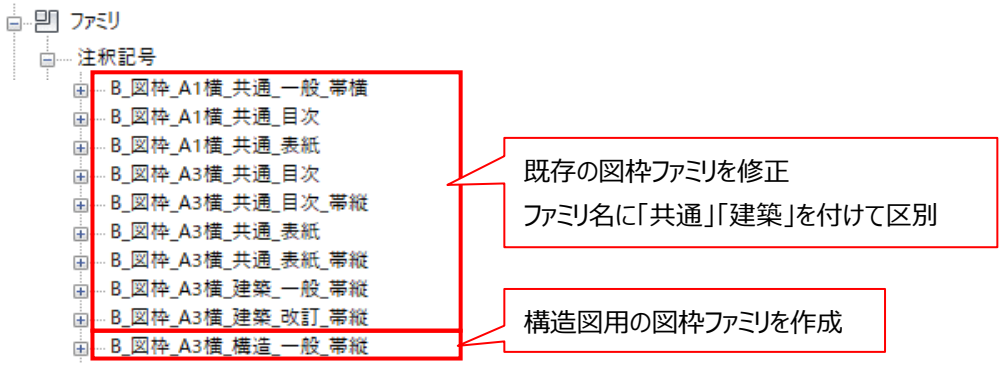


プロジェクト情報の追加

・[管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクト情報]のパラメータを変更し、構造設計者の情報を追加しております。
今までの設計者情報のパラメータ名は「建築」を付けて区別しております。



・プロジェクト情報の変更に伴い、建築図の図枠ファミリを修正し、構造図用の図枠ファミリを新たに追加しております。



※ 本資料に記載の内容は、BooT.one ver.2.8.1リリース時点の情報です。